



菱刈湯之尾の滝を泳ぐ鯉のぼり

苗雲

大口高校だより



鹿児島県立
大口高等学校

〒895-2511 伊佐市大口里2670

TEL 0995-22-1441 FAX 0995-22-9227

第80回入学式

4月8日、橋本市長や市内の小中学校の校長先生をはじめ多くのご来賓をお迎えして、第80回入学式を挙行了しました。

入学生を代表して、菱刈中学校出身の鹿島凛咲さんが、「自分の目標をきちんと定め、実現に向かってしっかり勉強に励みたい。」と力強く誓いの言葉を述べました。

吉満校長は、校訓の「剛・和・新」を基に、この3年間で身に付けるべき能力や態度について述べました。



アメリカザリガニがやってきた!

4月8日、M-1グランプリ3年連続ファイナリストでもある人気お笑いコンビ「アメリカザリガニ」の二人が、テレビ東京のロケで大口高校を訪れました。

総合的な探究の時間で「防災」をテーマとした体験型ゲームに取り組んでいる様子を取材に来たもので、実際に脱出ゲームを体験した二人は、興奮しながらレポートしていました。



職員新任式

令和7年度の定期人事異動で大口高校に赴任された先生方の新任式が、4月7日に行われました。

新任の先生方を紹介します。敬称略、()は前任校。

教頭 西園 和昭(鹿屋工業高校教頭)
事務長 住吉 弘典(鹿屋高校)
国語 木下 景介(鹿児島工業高校)
国語 花岡 愛子(育休から復職)

数学 平賀 雄大(鹿児島特別支援学校)
保健体育 永田 宏一郎(鹿児島商業高校)
音楽 岡田 舞香(喜界高校)
英語 阪本 龍一(国分高校)



中学女子ソフトボール大会

4月19日・20日、第20回松元病院杯近県中学女子ソフトボール大大会が、大口高校等のグラウンドを会場に開催されました。大口中学校をはじめとする県内勢のみならず、菊池中学校や三股中学校など熊本県や宮崎県からの参加もあり、2日間にわたって熱戦が繰り広げられました。

写真は、守備が川内北中学校、攻撃が宮之城中学校です。



部活動紹介

4月12日、生徒会主催の対面式と部活動紹介が行われました。

各部とも練習の様子を実演するなど、工夫を凝らしたパフォーマンスを見せかけていました。中でも、注目を集めたのが書道部と音楽部です。書道部は「威風堂々」の揮毫を行い、音楽部はCreepy Nutsの「オトノケ」とStray Kids「CASE」を演奏しました。

大口高校の伝統は今も昔も「文武両道」です。新入生の皆さんの入部を期待しています。



バレーボール贈呈式

伊佐市出身で株式会社ユピテルの代表取締役会長の安楽憲彦氏が、市内の小中高校へバレーボールを寄贈してくださることになり、4月21日に総合体育館で贈呈式が行われました。

大口高校は60個いただきましたが、その一つ一つに安楽氏の故郷に対する熱い思いが込められているような気がします。



桜まつり

3月29日・30日に忠元公園で開催された「桜まつり」。今年も、大口高校の生徒たちが大活躍。

まず、武海璃君、羽祢田唯斗君、松永大樹君のグループが、伊佐には古着屋がないということで、自分たちで古着を仕入れてきて出店しました。

そして、恒例となった「大口高校米(マイ)クッキー」と規格外の金山ネギの販売グループ。今回は、指宿からさつまいもとスナッペンエンドウを仕入れ、大好評でした。

チームちむどんに所属する生徒たちは一生懸命演舞を披露し、観衆から大きな拍手をもらっていました。



歴史を生かした町づくり

大口高校では、生徒、保護者、そして市民の皆様と一緒に、郷土の歴史を楽しく学ぶ「大口高校ふるさと歴史講座」を開催しています。これまで、「考古学的に見た伊佐の歴史」、「伊佐の武将 新納忠元」、「山野線と伊佐の繁栄」の3回実施しました。

特に、新納忠元は来年「生誕500年」の記念の年を迎えます。伊佐市では、これを機に歴史を生かした町づくりに向け準備を進めていると聞きます。市町村レベルでこのような格好の歴史素材があるところはありません。

さて、その翌年は西南戦争150年を迎えます。機運醸成の意味も込めて、今回のふるさと歴史講座のテーマは「伊佐の地で語る西郷隆盛と西南戦争」です。どうぞお楽しみに!



校長 吉満庄司